



Origin 感動の原点へ

響

巨匠への階段を上り続ける下野竜也 9年の時を経て山響に！
2019年エリザベート王妃国際コンクールの覇者
ステラ・チェン 名器ストラディヴァリウスと共に

ブルックナーの原点がここに在る 飯森&山響が描く「ロマンティック」
2019年ロン・ティボー・クレスパン国際コンクールの覇者
三浦謙司 山響初登場！

第298回
2022 1/15(土) 16日
山形テルサホール
Yamagata Terrsa Hall
指揮：下野 竜也
Conductor: Tatsuya Shimono
ヴァイオリン：ステラ・チェン
Violin: Stella Chen

第299回
2022 2/12(土) 13日
山形テルサホール
Yamagata Terrsa Hall
指揮：飯森 範親
Conductor: Norichika Iimori
ピアノ：三浦 謙司
Piano: Kenji Miura

- ◆外山雄三：管弦楽のためのディヴェルティメント
 - ◆メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64
 - ◆ドヴォルザーク：交響曲 第6番 ニ長調 作品60
- Yuzo Toyama: Divertment for Orchestra
Mendelssohn: Violin Concerto in E Minor, Op.64
Dvořák: Symphony No.6 in D Major, Op.60

- ◆モーツァルト：ピアノ協奏曲 第27番 変ロ長調 K.595
 - ◆ブルックナー：交響曲 第4番 変ホ長調「ロマンティック」 WAB 104 (ハース版)
- Mozart: Piano Concerto No.27 in B-Flat Major, K.595
Bruckner: Symphony No.4 in E-Flat Major, WAB 104, "Romantic" (ed. R.Haas)

山形テルサ指定事業

協 力：日本音楽財団
NIPPON MUSIC FOUNDATION
特別協力：Supported by THE NIPPON FOUNDATION
協賛：東北電力



それぞれ開演15分前より出演者によるプレ・コンサート・トークを予定しております。

※指定席A/B会員の方には座席指定券の事前交換を開場2時間前より会場入口にて行います。
※新型コロナウイルス感染拡大状況等により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

チケット発売日 第298回 2021.11/15(月) | 鑑賞会員先行 11/8(月) 第299回 2021.12/13(月) | 鑑賞会員先行 12/6(月)
チケットぴあPコード 190-057

全席指定 A席 ¥4,800 B席 ¥4,300 Bペア ¥7,400 学生*(B席) ¥2,600 *24歳までの学生の方 ※小学生以上の方がご入場いただけます。
特別学生券 ¥1,000 LATEチケット ¥2,500 山形交響楽団では、もっと気軽に演奏会を楽しんでいただくために、当日券を販売できる公演に限り、当日の開演10分前より特別学生券を、開演後に定期演奏会の後半のみをご鑑賞いただけるLATEチケットを販売いたします。

入場料 『やまがた文化応援キャンペーン』対象公演 ●A席 ¥3,900 ●Bペア ¥6,400 ●B席 ¥3,500 ●学生(B席) ¥2,100
右記の価格でお求めいただける。おトクな応援割をご利用ください。(チケットぴあ購入を除く)

託児サービス 託児所を設置します (¥1,000/公演の10日前まで要予約) お問合わせは山響チケットサービス TEL023-616-6607まで

(主催) (公社)山形交響楽協会 (特別協賛)山形新聞・山形放送 (後援)山形県・山形市・山形県教育委員会・山形市教育委員会・山形新聞・山形放送・山形テレビ・テレビユー山形・さくらんぼテレビ・NHK山形放送局・読売新聞山形支局・朝日新聞山形総局・毎日新聞山形支局・河北新報山形総局・産経新聞山形支局・エフエム山形

チケットぴあ、八文字屋Pool、TENDO八文字屋、辻楽器店、富岡本店、山形テルサ事務局、山響事務局(やまぎん県民ホール内) 山響WEBチケットでのオンライン購入はこちらから <https://p-ticket.jp/yamakyo>



ご予約 お問い合わせ 山響チケットサービス TEL.023-616-6607 (土・日・祝日を除く10:00~17:00) Facebook: yamagatasymphony Twitter: @y_symphony 山響ホームページ www.yamakyo.or.jp/

Photo: 下野 竜也 ©Naoya Yamaguchi
飯森 範親 ©Brandon Iliev
三浦 謙司 ©Jeremy Knowles
山形交響楽団 ©Kazuhiko Suzuki
助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



第298回 定期演奏会

広島交響楽団音楽総監督等、数々のポストを歴任し頼まれぬ音楽性でオーケストラメンバーから絶大な信頼を得る未来の巨匠 下野、待望の登場。プログラムにも独自性が光る。スラブの美しい歌に満ちた知られざるドヴォルザークの傑作交響曲第6番と外山雄三の響き。2019年エリザベート王妃国際コンクールの覇者ステラ・チェンが1708年の名器ストラディヴァリウス「ハギンス」で奏でるメンデルスゾーンにも注目が集まる。



指揮：下野 竜也
ヴァイオリン：ステラ・チェン

指揮：下野 竜也 Conductor : Tatsuya Shimono

広島交響楽団音楽総監督(2017年4月～)、広島ウインド・オーケストラ音楽監督(2011年1月～)、鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年プザンソ国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、シリコンバレー響、バルセロナ響など国際舞台での活躍が目覚ましい。これまでに読売日本交響楽団初代正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任客演指揮者、同常任首席客演指揮者を歴任。出光音楽賞、新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、MBC賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、南日本文化賞特別賞、有馬賞などを受賞。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任教授、東京藝術大学音楽学部指揮科非常勤講師として後進の指導にもあたる。太鼓芸能集団「鼓童」ミュージックアドバイザー。鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。

公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>

ヴァイオリン：ステラ・チェン Violin : Stella Chen

2019年ベルギー・エリザベート王妃国際音楽コンクールにて優勝。副賞として日本音楽財団から貸与されたストラディヴァリウス1708年製ヴァイオリン「ハギンス」を使用している。2017年ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクールにて最高位を受賞した他、2008年メニユイン国際コンクールに最年少で入賞した。2020年にはエイブリー・フィッシャー・キャリアグラントを受賞した他、リンカーン・センター・エマージング・アーティスト賞を受賞した。ハーバード大学とニューイングランド音楽院のデュアル・ディグリー・プログラムにより、ハーバード大学にて心理学学士を、ニューイングランド音楽院にて音楽修士を取得。現在は、C.V.スター博士課程の研究員候補生としてジュリアード音楽院に、専門研究員候補生としてクロンベルク・アカデミーに在籍している。師事した先生及びメンバーにはリリン、ミハエラ・マーティン、ドナルド・ワイラス・タイン、イツァーク・パールマン、ミアム・フリド等がいる。

これまでにベルギー国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニック、ルクセンブルク・フィルハーモニー、ローザンヌ室内管弦楽団、ロンドン室内管弦楽団、BBCウェールズ交響楽団等と共演した他、ラヴィニア音楽祭やザルツブルク・モーツァルトフェスティバルでのデビュー公演を行っている。また、イツァーク・パールマン、ロバート・レヴィン、ガボール・タカー・チーナジ、マシュー・リップマン、シルクロード・アンサンブル等、著名な奏者と共演している。今後、シカゴ交響楽団との共演を予定している。

第299回 定期演奏会

2007年交響曲第4番からスタートした飯森 & 山響によるブルックナー選集。重厚なブルックナー演奏が主流の中、初演当時の編成を再現し、透明感溢れるブルックナー像を実現してきた。15年の時を経て、原点である交響曲第4番を、現在の山響でお届けする。モーツァルトの協奏曲の独奏には、アルグリッチを審査委員長に迎えた2019年度ロン・ティボー・クレスパン国際コンクールの覇者 三浦が登場する。



指揮：飯森 範親
ピアノ：三浦 謙司

指揮：飯森 範親 Conductor : Norichika Iimori

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。

国内では94年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、現在は特別客演指揮者。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマラーの交響曲第1番でデビュー。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞、07年より山形交響楽団音楽監督に就任し、そのエネルギーな活動は高い評価を受けている。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者、2019年シーズンより山形交響楽団芸術総監督に就任。2020年1月より東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、同年4月より中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2021年4月より東京ニューシティ管弦楽団ミュージック・アドバイザー(次期音楽監督)に就任。2020年10月、新国立劇場のシーズンオープニング公演であるブリテンのオペラ「夏の夜の夢」を指揮、好評を博し大成功を取めた。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

ピアノ：三浦 謙司 Piano : Kenji Miura

2019年11月ロン・ティボー・クレスパン国際コンクール優勝及び3つの特別賞を獲得、新たな才能としてその名を世界に知られることになる。これまで第4回マンハッタン国際音楽コンクール金賞受賞、第1回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール優勝など獲得。ウイグモアホール、ベルリンコンツェルトハウス、モスクワ国際音楽の家、東京文化会館などの世界各地のホールに出演。これまでにフランス国立管、モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、新日本フィルなどと共演。ルール・ピアノ・フェスティバル、別府アルグリッチ音楽祭など世界各地のフェスティバルから招きを受ける。

1993年神戸生まれ。4歳から自らピアノを始め、13歳で英国政府奨学金を獲得、単独渡英しロンドン・パーセル・スクールに入学。2011年、ロンドン王立音楽アカデミー、ベルリン芸術大学、カーティス音楽院の受験にすべて合格、ベルリン芸術大学にてクラウス・ヘルヴィヒ氏に師事。2012年夏音楽の世界から一度離れることを決意し、ベルリン芸術大学を中退。日本で様々な仕事をしながらボランティア活動にも参加。2014年4月ベルリン ハンス・アイスラー音楽大学に入学、エルダー・ネボルシン氏に師事。Warner Classics & Eratoよりアルバムをリリース予定。

ご来場のみなさまへ

- 使用座席は、政府や自治体等のガイドラインに従い、客席定員の100%以内で販売いたします。(今後の状況により、その時点でガイドラインに従った人数制限に変更する場合がございます。)
- チケットの半券(裏面)に、ご来場のお客様の氏名と電話番号をご記入ください。来場者情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合がございますので、予めご了承ください。
- 会場では「3密」を避ける行動をお願いいたします。
- マスクの常時着用(不織布マスクを推奨いたします)、咳エチケット、こまめな手指消毒または手洗いをお願いいたします。
- 咳、のどの痛み、だるさ、発熱などの体調不良を感じる場合には、ご来場をお控えください。チケットは払い戻しいたします。
- ご入場時に検温へのご協力をお願いいたします。37.5度以上の場合にはご入場をお断りいたします。
- 出演者への花束やプレゼント等はお預かりできません。出演者への面会や、楽屋入り待ち・出待ちもお控えくださいますようお願いいたします。
- 接触確認アプリ(COCA)ご利用へのご協力をお願いいたします。
- 感染防止策の実施により、通常よりもご入場にお時間を頂戴することが予想されます。どうぞ、時間に余裕を持ってご来場ください。

駐車場が大変混み合います。時間に余裕を持ってご来場くださいますようお願いいたします。

※山形テルサには無料駐車場がございませんので、近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

